

「日本哲学の父」「日本のカント」とも評される人物。
明治期に活躍した岡山市出身の哲学者の評伝。

■目次

- 第1章 木全、大西家の人々
- 第2章 岡山とキリスト教
- 第3章 同志社に学ぶ
- 第4章 東京大学に学ぶ
- 第5章 東京専門学校
(現早稲田大学)の
教壇に立つ
- 第6章 欧州留学、帰国と死

■著者略歴

片山純一(かたやま・じゅんいち)
1957年(昭和32年)岡山県生まれ。
同志社大学大学院法学研究科博士
課程前期(修士)終了。昭和61年岡
山県庁入庁。著書に『山田方谷ゆか
りの群像』(野島透氏と共著/平成
22年明德出版社)。

ISBN978-4-86069-333-6



- 吉備人選書13
- 新書判■並製本・237頁
- 定価1200円+税

父母が熱心なキリスト教徒であったため同志社英学校(同志社大学)に入
学し、**新島襄**より洗礼を受ける。東京帝国大学(東京大学)で学び、
哲学を研究。『良心起原論』などを著し、東京専門学校(早稲田大学)で
教鞭を執る。京都帝国大学(京都大学)文科大学初代学長に
内定していたが、36歳の若さで急逝。
彼の研究は後世に大きな影響を与え、**西田幾多郎**の『善の研究』は、
大西の『倫理学』などの課題を引き継いだといわれる。

大西祝

Onisi Hajime

闘う哲学者の生涯

片山純一

注文書	番線印	注文数	※地方・小出版流通センター 取扱品	
			書名・著者 大西 祝 —闘う哲学者の生涯 片山純一	定価：1200円+税
		冊	発行所名 吉備人出版 岡山市北区丸の内2丁目11-22 TEL.086-235-3456 FAX.086-234-3210	

吉備人出版 FAX.086-234-3210